

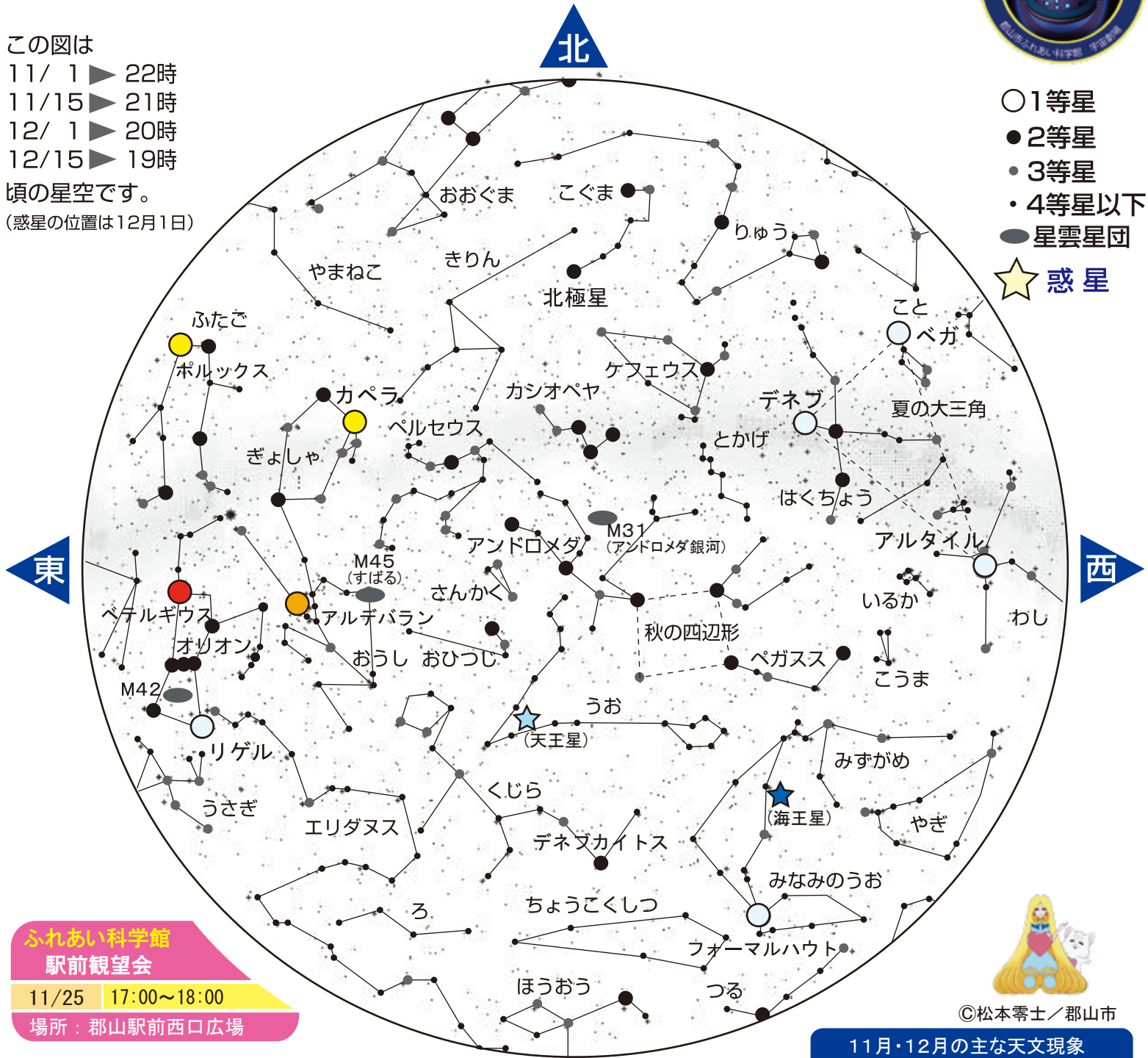
2017年

11月▶12月の星空



この図は
 11/ 1 ▶ 22時
 11/15 ▶ 21時
 12/ 1 ▶ 20時
 12/15 ▶ 19時
 頃の星空です。
 (惑星の位置は12月1日)

- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲星団
- ★ 惑星



ふれあい科学館
 駅前観望会

11/25 17:00~18:00

場所：郡山駅前西口広場



©松本零士／郡山市

郡山の日の出・日の入	
11/ 1	6:03 16:41
11/15	6:17 16:29
12/ 1	6:33 16:21
12/15	6:45 16:22

月の満ち欠け	
新月	11/18, 12/18
上弦	11/27, 12/26
満月	11/ 4, 12/ 4
下弦	11/11, 12/10

※上弦、下弦は半月です。
 ※天王星、海王星は肉眼では見えません。

11月・12月の主な天文現象	
11/ 1	十三夜(後の名月)
11/18	しし座流星群が極大
12/14	ふたご座流星群が極大
12/22	冬至

秋から冬にかけては、さまざまな流星群がピークを迎えます。この時期のおすすめは、11月のしし座流星群と12月のふたご座流星群です。今年は月明かりがほとんどないため、どちらもよい条件です。いくつかのコツを知っておくと、さらに流星を見つけやすくなります。まず、街明かりの少ない、空の開けた場所へ出かけましょう。次に、流星はどこに流れるか予想できないため、空を広くながめることです。そして、長時間空を見続けることです。最低でも15分から20分ほどは空を見上げるつもりで出かけましょう。いくつか流星が見つかったら、それぞれ明るさや光る時間などが違うことに気づくでしょう。特に明るい「火球」と呼ばれる流星は、赤や緑など色がはっきり見えることがあります。また、明るい流星が流れたところには、「流星痕」という薄い筋のようなものがしばらく見えることがあります。

星空にも見どころがいっぱいです。日が暮れた後にはまだ夏の大三角が輝いており、秋の四辺形が南にあります。夏や秋の星を探したことがある方は、それぞれの季節を代表する星たちを一晩で見つけられるか、挑戦してみましょう。夜遅くにはオリオン座など冬の星も昇ってきます。星たちを見つければ、それぞれの明るさや色などに注目すると個性ある輝きを楽しめます。夜はかなり冷え込みますので、風邪をひかないよう暖かい服装でお出かけください。

